

自治振興会は、3月1日現在、市の提案23地区全てで設立されています。

—地域の絆を生かしたまちづくり—

貴生川地域自治振興会

貴生川地域は、市のほぼ中央に位置し、地域内を流れる仙川を中心に14の区からなっています。

現在、同地域では、民間の住宅地開発が進み、地域内の人口が増加していますが、一方では、既存集落内で少子化が進むとともに、核家族化やご近所づきあいの希薄化などの課題も生まれてきており、自治振興会設立検討委員会でも問題提起されたようです。

一方、平成20年に貴生川地区独自で人権尊重のまち宣言を制定され、地域内の全ての人々が安心して意欲的な生活が出来るまちづくりへの取り組みも進めておられます。

今後、人権尊重のまち宣言「笑顔であいさつ、いきいき貴生川」や、自治振興会で策定されたまちづくり計画の基本理念「みんなでつくろう住みよい貴生川」の実現に大きな期待が寄せられています。

会議を重ね規約、地域計画案を協議し、昨年7月9日、設立総会を開催して、「貴生川地域自治振興会」が産声を上げました。

—すでに事業も実施されているということですが

貴生川地域には14の区組織があり、それぞれがしっかりとした事業をされています。その事業をサポートしていくことが当会の役目であり、主要事業であると考えています。



仙川夏まつり

貴生川地域自治振興会には、文化、体育、環境、まちづくりと4つの部会があり、部会目標に沿って実施される各区事業を応援しています。

また、まちづくり部会の事業の一つとして、毎年8月16日に行われている「仙川夏まつり」において、昨年は会場の仙川河川敷に約千本のロウソクを灯す試みを行いました。夕暮れの河川敷に並べられたロウソクが風に揺られる幻想的な雰囲気、会場を盛り上げてくれました。

これからもこの取り組みは続けていくつもりです。

—貴生川地域自治振興会のPRをどうぞ

貴生川地域では、かつて祭りみこしが全地域内を廻ったほど、地域間の繋がり、連帯意識が強い地域です。この地域のまとまりの良さを「強み」として、また、各区の活動を基軸にして事業を進めていきます。「住みよいまち貴生川」を地域住民みなさんとともに作り上げていきます。

問い合わせ 地域コミュニティ推進室
☎65-0687 📠63-4554



貴生川地域自治振興会
三浦 伸夫会長に聞きました

—自治振興会設立に至った経過や ご苦労されたことをお聞かせください

自治振興会設立については、様々な議論がありましたが、市から交付される自治振興交付金を活用することにより、地域自らのまちづくりが進み、地域の独自施策により市民サービスを高めるという観点から自治振興会を設立すべきと判断し、準備を進めました。

まず初めに自治振興会検討委員会を開催し、自治振興会への共通理解を図り、組織化に向けた意見調整を行いました。

平成22年12月18日に設立準備委員会を立ち上げ、



甲南地域の全スポーツ少年団 員が体力テストを通じて交流

甲南中部地域市民センター

甲南体育館で12月18日、甲南地域のスポーツ少年団に所属する約300名の子どもたちが一堂に会し、交流会が開催され

ました。日ごろは、それぞれ違う種目のスポーツに汗を流して頑張っている子どもたちが、いっしょになりグループをつくり、上級生が違う学校で違う種目のスポーツをしている下級生たちを面倒見ながら体力テストを行い、交流を深めました。この交流会は、毎年実施されていることから、子どもたちも昨年から自分の記録がどれだけ伸びたか興味深々といったところであり、日ごろ鍛えている心身の成果に会場内は、笑顔と歓声であふれていました。



サークル発表祭が開催されました

貴生川地域市民センター

貴生川公民館では、1月22日から26日まで、公民館の自主活動サークルの発表会「サークル発表会」が開催され

表祭が行われました。22日にはフラダンスや琴演奏などのステージ発表が行われ、華やかなハワイアンダンスや美しい琴の音色に、観客から拍手が送られていました。また、展示フロアには、華道・写真・書道・ソーイング・ろうけつ染めのサークル作品と貴生川保育園・貴生川幼稚園園児の作品が展示され、サークルの皆さんや園児の親子をはじめ、地域市民センターに来られた方などが、作品を鑑賞されていました。



文化財を 火災から守る

甲賀大原地域市民センター

1月26日の「文化財防火デー」を前に市消防団甲賀方面隊は、1月22日、午前7時から大鳥神社付近で文化財火災防ぎ訓練を行いました。市内は文化財の宝庫で国や県・市の指定の文化財が259あります。訓練は、消防団員や甲南消防署員ら約80人が参加し、貴重な文化的財産を火災などの災害から守るため、きびきびとした動作で消火訓練に取り組みました。

防災マップ 作成します

多羅尾地域市民センター



多羅尾学区自治振興会では、区役員や防災協力員、消防団と協力して昨年12月18日から防災マップ作りに取り組みんでいます。はじめに「土砂災害」の学習をし、そのあと自分たちが住んでいるところを中心に水路の確認、危険箇所のチェックや昭和28年の水害時で被害のあった箇所などを地図に示していきました。今月には、その地図をもとに地区を歩いて確認をしていきます。みんなで危険箇所を知り、避難場所や避難ルートを作っていきます。

まちの魅力をあなたが発信

平成24年度 こうかまちかど特派員募集

■活動内容

- 毎月1日号掲載「こうかまちかど特派員のページ」の作成(年2回程度)
- 特派員会議への出席(月1回)

■対象

市内在住の20歳以上の方で、広報公聴活動に関心のある方

※今号のこうかまちかど特派員のページ15ページをご覧ください。

■募集人数

5名

■任期

平成24年5月1日から1年間

■応募締切

3月30日(金)

■応募方法

応募の動機自己PRなどを400字程度でまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、直接または、郵送、FAXで提出してください。

問い合わせ
広報課 広報公聴係
☎65-0675 📠63-4619